

## 第 31 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会 学会賞 基礎部門

### 腸管利用膀胱拡大術後の癌発生予防を目指した マウス結腸への膀胱オルガノイド移植技術開発

須田 一人（順天堂大学小児外科・小児泌尿生殖器外科）



この度は、光栄な賞を頂戴しまして誠にありがとうございます。本学術集会では、臨床・基礎研究ともに多くの優れた演題を拝見し、大変勉強させて頂きました。

受賞対象となった「腸管利用膀胱拡大術後の癌発生予防を目指したマウス結腸への膀胱オルガノイド移植技術開発」は、組織幹細胞を軸とした 3D 培養系のオルガノイドを用いて他個体腸管への異所性移植モデルを提唱するもので、本スタディでは腸粘膜を取り除いた「膀胱上皮化結腸組織」の作成に成功しました。今後は、この技術をもとにラットなど大きな動物を用いて、「腸管利用膀胱拡大術でありながら腸管粘膜に起因する術後長期合併症を回避し得るか」を証明していく研究計画に取り組んで参ります。研究領域を拡大し、良質な学術論文を作成するだけでなく、将来はこういった研究内容が臨床応用可能となることを目標に、日々精進して参ります。

末筆ながら、日本小児泌尿器科学会の益々のご発展を心より祈念致します。今後とも、学会員の先生方におかれましてはご指導ご鞭撻の程を何卒宜しくお願い申し上げます。